

競 技 注 意 事 項

1 競技規則について

本大会は、2026年度日本陸上競技連盟競技規則および大会申し合わせ事項によって実施する。

競技用シューズについて、競技規則 TR5.2 を適用するが、小学生種目については適用しない。

2 練習について

- (1) 練習は、サブトラック（競技場南の手柄山中央公園）を使用すること。ただし、フィールド競技の練習は禁止する。
フィールド競技の練習は、招集完了後、競技役員の指示により競技場内で行う。
- (2) サブトラックの使用上の注意は下記の通りとする。
 - ア) レーンが少ないので、ウレタン舗装路のジョグはしない。
 - イ) レーンは左回りのみで、逆走はしない。
 - ウ) ハードルの練習は西側（直線6レーン）の外側2レーンで行う。
 - エ) サブトラックー競技場間の移動は、安全を考慮して、なるべく歩道橋を利用すること。

3 招集について

- (1) 招集所は第2ゲート入口付近に設ける。
- (2) 各種目の招集開始時刻・完了時刻は、プログラム記載の競技日程欄を参照すること。
- (3) 招集の手順について
 - ア) 競技者は招集開始時刻に招集所で競技者係の点呼を受ける。その際、アスリートビブスとシューズの確認を受ける。
※スパイクピンの長さ 走高跳・やり投: 12 mm 以内 その他: 9mm 以内（ニードルピンの使用も可とする。）
※ランニングシューズのソールの最大の厚さ 20 mm 以内
 - イ) トラック競技に出場する選手は競技者係で腰ナンバーカードを受け取り、右腰につけて競技に出場すること。
競技終了後、1500 m 未満：シールタイプのもの。各自で処分すること。
ただし、県内中学生・高校生については各自で用意したものを使用すること。
1500 m 以上：布タイプのもの。ゴール後、アスリートビブス係へ返却すること。
 - ウ) 点呼の代理人は認めない。ただし、2種目にわたって同時刻に出場する競技者は、あらかじめ本人が競技者係へ多種目同時出場届を提出し、併せて招集に来ることができない種目の点呼（アスリートビブスとシューズの確認）を受けておくこと。
 - エ) 招集完了時刻に遅れた競技者は棄権とみなし処理する。
 - オ) 当該種目を欠場する者は、あらかじめ欠場届を競技者係に提出すること。
* 多種目同時出場届、欠場届は、招集所備え付け、またはホームページからプリントアウトした用紙を使用すること。

4 競技について

- (1) トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラム記載順とする。
- (2) 不正スタートについては、中学生以上は1回で失格とする。
ただし、小学生のスタートは2回目以降に不正スタートをした競技者を失格とする。
- (3) 3000 m 以上は、別ナンバーカードを使用する。終了後、回収するので競技役員の指示に従うこと。
- (4) 小学生 100 m は、クラウチングスタートを原則とする。ただし、スターティングブロックの使用は認めない。
- (5) 小学女子 800 m のスタートは、オープンスタートで行う。
男子 3000 m、女子 3000 m、男子 5000 m のスタートは、グループスタートで行う。

(6) リレーのオーダー用紙の提出について

- ・提出場所：本部記録室
- ・オーダー用紙：プログラムに綴じてある用紙を使用すること。
- ・提出時刻：第1組招集完了時刻の2～1時間前までに提出すること。

(7) 走高跳のバーの上げ方は原則として下記の通りとする。

男子	中学	練習 1m25	1m30-35-40-45-50-55-60-65-70	以降3cm ずつ上げる
	高校・一般	練習 1m50	1m55-60-65-70-75-80	以降3cm ずつ上げる
女子	中学	練習 1m15	1m20-25-30-35-40-45	以降3cm ずつ上げる
	高校・一般	練習 1m20	1m25-30-35-40-45	以降3cm ずつ上げる

(8) 三段跳の踏切板の位置は下記のとおりとする。

女子・中学男子：8m・9m・11m 一般高校男子：10m・11m・13m

5 競技用具について

- (1) やり以外の競技用具は、全て主催者が用意したものを使用しなければならない。
- (2) やりは競技場備え付けのものを用意するが、自己のものを使用する場合は、下記の検査場所で検査時刻に検査を受けること。ただし、検査後は主催者で預かり、出場者全員で共用できるものとする。

検査時刻：男子・女子ともに第2日目 10：40～11：00 検査場所：中央玄関ロビー

- (3) リレーのマーカ―(最大5cm×40cmの養生テープ)、走高跳のマーカ―(養生テープ)は各自で用意すること。
リレー競技においては競技終了後、必ず自チームのマークを前走者が取り除くこと。

6 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは2026年度登録番号を使用する。
- (2) 小学生・中学生については、各校から出場する場合は小学校・中学校の学校番号を使用する。地域スポーツ団体から出場する場合は、申込時記載の団体登録番号または個人登録番号を使用する。

7 その他

- (1) メインスタンドにシートを敷くことを禁止する。
- (2) 競技結果は場内アナウンスによって発表する。また、姫路市陸協のHPにも掲載する。(掲示板への掲示は行わない)
- (3) 競技開始後は、競技役員・補助員・選手以外は許可なく競技場内に入ることを禁止する。
- (4) 競技中に発生した傷害、疾病について、主催者は傷害保険に加入の範囲内および現場での応急救置以外の責任は一切負わない。
- (5) 盗難防止には、個人又は各チームで十分注意すること。万一盗難にあった場合、主催者はその責任を負わない。
- (6) 拾得物については庶務係(正面玄関ロビー)で保管する。
- (7) ゴミは、必ず各自で持ち帰ること。

8 事務連絡

- (1) 個人、各団体で必ず受付をすること。受付は、正面玄関ロビーで7時30分から行い、プログラムを配布する。
- (2) 競技場の開門時刻は、7時30分とする。交通妨害・事故防止のために、早朝より並ばないように注意すること。
- (3) 競技場には駐車場がないので、手柄山付近の有料駐車場を使用すること。(普通車1日200円)
- (4) 別紙の「2026年姫路市陸上競技記録会 連絡事項」を必ず確認すること。